

2018年3月20日

株式会社リクルート住まいカンパニー

2017年首都圏（首都1都3県＋茨城県の一部） 新築分譲一戸建て契約者動向調査 ～平均購入価格は4,140万円で3年連続して上昇～

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）では、新築分譲一戸建て市場の実態をつかむために、首都圏の新築分譲一戸建て契約者を対象とした調査を2014年より毎年実施しております。この度、2017年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

調査トピックス

1. 神奈川県で購入割合は2016年から微増の24%に(p3)
2. 平均購入価格は4,140万円で3年連続して上昇(p4)
3. 世帯主平均年齢は36.5歳、ライフステージは子供あり世帯が7割弱(p5)
4. 平均世帯総年収は727万円、契約世帯の過半数が共働き世帯(p6)
5. 平均自己資金は2016年より26万円減少の634万円に(p7)
6. 平均ローン借入額は2016年より70万円増加の3,736万円に (p8)
7. 購入理由では「金利が低く買い時」が大幅に減少(p9)
8. 重視する項目の上位3位は「価格」「最寄駅からの時間」「日当たり」(p10)
9. 中古一戸建てとの並行検討者は39%、新築分譲マンションとの並行検討者は34% (p11)
10. 平均建物面積は97.9㎡で2016年と変わらず (p12)
11. 平均土地面積は2016年から3.1㎡減の112.1㎡ (p13)
12. 通勤時間は2014年以降最も短く56.0分に (p14)

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 経営管理室 統括部 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

目次

1. 購入物件所在地	3
2. 購入価格	4
3. 契約世帯主の属性①	5
4. 契約世帯主の属性②	6
5. 自己資金	7
6. ローン借入額	8
7. 住まいの購入理由	9
8. 重視項目	10
9. 検討住宅種別	11
10. 物件の広さ	12
11. 土地の広さ	13
12. 世帯主入居後の通勤時間	14

調査概要

- **調査目的** 首都圏新築分譲一戸建て契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2017年1月～2017年12月の首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県)新築分譲一戸建て購入契約者
 - ※ 2017年1月～2017年12月の契約者の確認方法…回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)のコピーの添付を依頼(調査協力依頼①③の方のみ)
 - ※ 茨城県はつくば市・つくばみらい市・守谷市・取手市の4市を対象としている
 - ※ 新築マンションは茨城県を対象としていない
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼
 - ①首都圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
 - ↳ 電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web)/都心に住む/スーモカウンター/インターネット広告
 - ②分譲一戸建て会社での契約時に調査対象者へ協力依頼
 - ③調査対象の入居済み新築分譲一戸建てへ、協力依頼書と調査票を投函
 - ▽ 調査票の送付 ①②は協力意向者に対して郵送にて送付、③は投函
 - ▽ 調査票の返送 郵送法
- **集計対象期間** 2017年1月～2017年12月
- **集計数** 計1,972件
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築分譲一戸建て契約者のサンプルのみで集計している。また、基本的には調査開始以降全てのデータを掲載しているが、途中から調査するようになった設問もあるため、経年データの開始年は設問によって異なる。
 - ▽ 2003年～2006年は、全住宅購入契約者を対象とした調査(項目は全物件種共通)を一次調査、新築分譲一戸建て契約者のみを対象とした調査を二次調査として実施。2007年からは一次・二次をまとめ、一括で実施。2009年4月から2012年9月までは調査を停止しており、2012年10月からは調査対象を新築分譲一戸建て契約者のみに限定して、調査を実施している。

調査	有効サンプル数
2016年契約者	2,935件
2015年契約者	2,762件
2014年契約者	2,140件

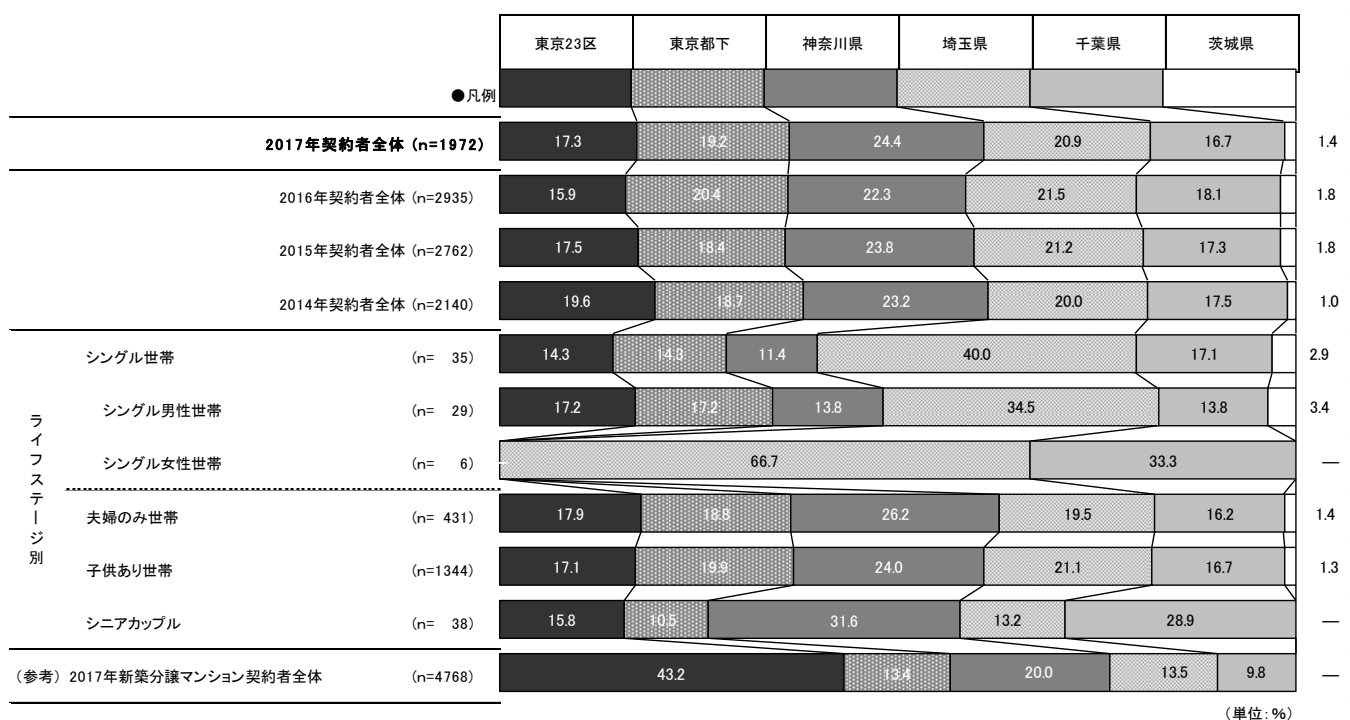
※調査データを引用する際は、「2017年首都圏新築分譲一戸建て契約者動向調査(株式会社リクルート住まいカンパニー)」と明記をお願いいたします。

1.購入物件所在地

●神奈川県への購入割合は2016年から微増の24%に

- ◇ 購入した物件の所在地は、「神奈川県」が最も多く24%。以下、「埼玉県」21%、「東京都下」19%、「東京23区」17%、「千葉県」17%と続く。
- ◇ 「神奈川県」の割合は、2016年から2ポイントの増加となった。
- ◇ 新築分譲一戸建ての物件所在地は、新築分譲マンション（「東京23区」が43%）と比べると、都心集中ではなく各県に分散している。

■購入物件所在地（全体／単一回答）



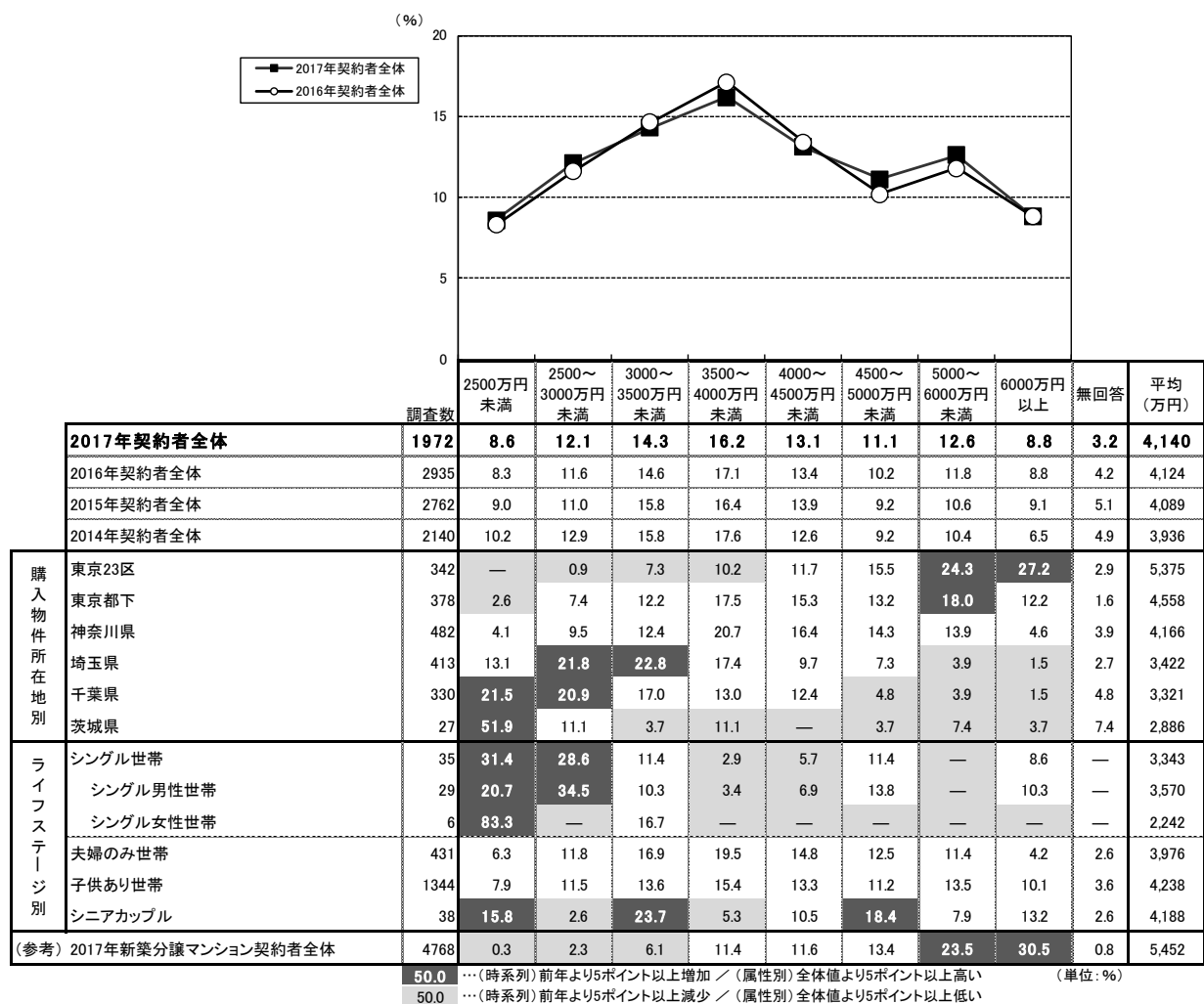
※ライフステージ別の区分についてはp5参照。

2.購入価格

●平均購入価格は4,140万円で3年連続して上昇

- ◇ 購入価格は「3,500～4,000万円未満」が16%、「3,000～3,500万円未満」が14%で、3,000万円台が3割を占め、メインの価格帯となっている。
- ◇ 平均購入価格は2016年から16万円上昇し、4,140万円となった。平均購入価格は2015年以降3年連続で上昇している。
- ◇ 新築分譲一戸建ての平均購入価格は新築分譲マンション（平均5,452万円）を1,312万円下回る。

■購入価格（全体／実数回答）



3.契約世帯主の属性①

●世帯主平均年齢は36.5歳、ライフステージは子供あり世帯が7割弱

- ◇ 契約世帯の世帯主年齢は「30～34歳」が最も多く32%。以下「35～39歳」（25%）、「40代」（21%）と続く。20代の割合は2016年から2ポイント増加した。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者は「50歳以上」が6%と新築分譲マンション契約者（13%）の半数以下であり、平均年齢も36.5歳と新築分譲マンション契約者（38.6歳）に比べて若い。
- ◇ 契約世帯のライフステージは「子供あり世帯計」が68%を占め、「夫婦のみ世帯計」は22%、「シングル世帯計」は2%。
- ◇ 新築分譲マンション契約者では「シングル世帯」が10%、「夫婦のみ世帯」が32%で、それぞれ新築分譲一戸建て契約者よりも8ポイント、10ポイント多い。

■契約時世帯主年齢（全体／実数回答）

		20代	30～34歳	35～39歳	40代	50歳以上	無回答	平均(歳)
●凡例								
2017年契約者全体 (n=1972)		16.0	31.5	25.0	21.1	6.4		36.5
2016年契約者全体 (n=2935)		14.0	31.2	26.0	22.7	5.9		36.6
2015年契約者全体 (n=2762)		13.6	29.0	27.9	22.9	6.3		36.9
2014年契約者全体 (n=2140)		12.0	32.0	24.7	23.7	7.6		37.2
東京23区	(n= 342)	12.0	27.5	26.0	27.2	7.3		37.8
購入物件所在地別								
東京都下	(n= 378)	14.3	30.7	27.8	21.4	5.8		36.5
神奈川県	(n= 482)	14.7	35.5	22.2	21.8	5.8		36.3
埼玉県	(n= 413)	19.9	33.4	22.8	19.1	4.8		35.6
千葉県	(n= 330)	18.5	28.8	27.3	17.0	8.5		36.6
茨城県	(n= 27)	22.2	25.9	29.6	7.4	14.8		36.7
(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体	(n=4768)	12.1	30.8	23.6	19.8	13.2		38.6

(単位:%)

■ライフステージ（全体／単一回答）

		シングル世帯		夫婦のみ世帯		子供あり世帯		その他・不明		シングル世帯計	夫婦のみ世帯計	子供あり世帯計
●凡例		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯(DINKS)	夫婦のみ世帯(専業主婦)	第一子小学校入学前世帯	第一子小学生以上世帯	シニアカップル世帯	その他・不明			
2017年契約者全体 (n=1972)		0.3	17.5	4.3	50.8	17.3	18.9	6.3		1.8	21.9	68.2
2016年契約者全体 (n=2935)		0.5	16.8	3.9	50.3	19.3	18.7	6.1		2.0	20.6	69.5
2015年契約者全体 (n=2762)		0.4	14.8	4.1	50.9	20.9	18.7	5.7		1.8	18.9	71.8
2014年契約者全体 (n=2140)		0.4	15.5	3.8	46.8	22.9	21.1	6.4		2.5	19.3	69.8
東京23区	(n= 342)	—	19.9	2.6	43.3	24.0	18.8	7.0		1.5	22.5	67.3
購入物件所在地別												
東京都下	(n= 378)	—	17.7	3.7	53.2	17.5	18.1	5.6		1.3	21.4	70.6
神奈川県	(n= 482)	0.8	17.4	6.0	50.4	16.6	18.5	6.2		0.8	23.4	67.0
埼玉県	(n= 413)	2.4	10.0	16.2	4.1	55.0	13.6	2.2	6.5	3.4	20.3	68.5
千葉県	(n= 330)	1.2	0.6	17.3	3.9	52.1	15.8	3.3	5.8	1.8	21.2	67.9
茨城県	(n= 27)	3.7	—	11.1	11.1	40.7	22.2	—	11.1	3.7	22.2	63.0
(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体	(n=4768)	5.2	4.8	27.0	5.5	34.4	11.0	5.8	6.4	9.9	32.4	45.4

(単位:%)

※「シニアカップル世帯」は、世帯主年齢が50歳以上の夫婦のみ世帯

4. 契約世帯主の属性②

● 平均世帯総年収は727万円、契約世帯の過半数が共働き世帯

- ◇ 契約世帯の総年収は「400～600万円未満」「600～800万円未満」がそれぞれ3割を占める。平均は727万円。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均世帯総年収は、新築分譲マンション契約者（944万円）より200万円以上少ない。
- ◇ 契約世帯のうち既婚世帯における共働きの割合は55%で、2016年と同じである。

■ 世帯総年収（全体／実数回答）

		400万未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1200万円未満	1200万円以上	無回答	平均 (万円)
●凡例									
2017年契約者全体 (n=1972)		5.0	29.8	28.5	16.7	9.9	7.7	2.4	727
2016年契約者全体 (n=2935)		4.3	29.7	29.0	17.3	9.4	8.3	2.0	735
2015年契約者全体 (n=2762)		3.9	28.6	29.8	18.8	8.6	7.9	2.4	732
2014年契約者全体 (n=2140)		4.4	29.9	29.5	16.3	9.3	7.3	3.4	720
購入物件所在地別	東京23区 (n= 342)	1.8	14.9	22.8	22.2	17.3	19.0	2.0	906
	東京都下 (n= 378)	2.9	25.7	30.4	19.6	11.9	7.9	1.6	759
	神奈川県 (n= 482)	2.9	30.7	29.5	17.6	10.0	6.2	3.1	719
	埼玉県 (n= 413)	8.5	39.2	30.8	12.1	4.4	2.9	2.2	629
	千葉県 (n= 330)	8.8	35.5	29.1	12.4	7.6	3.9	2.7	651
	茨城県 (n= 27)	14.8	44.4	18.5	14.8	3.7		3.7	561
	(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体 (n=4768)	1.8	13.9	23.1	19.3	14.8	20.7	6.3	944

※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込み年収はどのくらいですか」と尋ねている。

(単位: %)

■ 共働き比率（全体／単一回答）

		共働き比率	それ以外
●凡例			
2017年契約者全体 (n=1972)		54.8	45.2
2016年契約者全体 (n=2935)		54.8	45.2
2015年契約者全体 (n=2762)		50.9	49.1
2014年契約者全体 (n=2140)		50.4	49.6
ライフステージ別	夫婦のみ世帯 (n= 431)	79.6	20.4
	子供あり世帯 (n=1344)	49.2	50.8
	第一子小学校入学前世帯 (n=1002)	49.0	51.0
	第一子小学生以上世帯 (n= 342)	49.7	50.3
	シニアカップル (n= 38)	50.0	50.0
(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体 (n=4768)	56.8	43.2	

(単位: %)

※共働き比率…雇用形態の設問に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員②契約社員③公務員④団体職員⑤自営業⑥医師・弁護士・税理士・会計士等⑦アルバイト・パート⑧主婦⑨学生⑩無職⑪その他

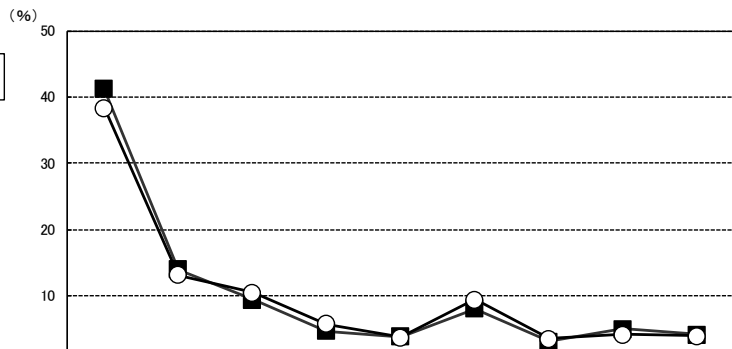
※既婚世帯…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計

5.自己資金

●平均自己資金は2016年より26万円減少の634万円に

- ◇ 自己資金は、「200万円未満」が突出して多く、41%を占める。平均は634万円で、2015年以降3年連続の減少となった。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均自己資金は、新築分譲マンション契約者（1,214万円）に比べると約半分と少ない。
- ◇ 購入物件所在エリア別にみると、千葉県では「200万円未満」が半数を占める。

■自己資金（全体／実数回答）



		調査数	200万円未満	200~400万円未満	400~600万円未満	600~800万円未満	800~1000万円未満	1000~1500万円未満	1500~2000万円未満	2000~3000万円未満	3000万円以上	無回答	平均(万円)
2017年契約者全体		1972	41.2	14.0	9.4	4.7	3.8	8.1	3.1	5.0	4.2	6.5	634
2016年契約者全体		2935	38.3	13.1	10.5	5.7	3.7	9.4	3.5	4.2	4.0	7.6	660
2015年契約者全体		2762	34.6	13.1	10.0	5.8	3.7	9.0	5.5	5.6	5.3	7.5	779
2014年契約者全体		2140	31.6	12.8	10.1	6.8	4.4	10.0	4.4	6.6	5.7	7.5	827
購入物件所在地別	東京23区	342	30.7	11.1	9.6	7.6	4.1	10.5	3.2	7.0	8.8	7.3	962
	東京都下	378	38.9	13.8	10.3	5.3	4.2	9.0	4.8	5.8	4.8	3.2	712
	神奈川県	482	41.1	13.7	10.0	3.3	3.1	9.3	2.9	3.9	3.7	8.9	585
	埼玉県	413	44.3	16.9	9.0	4.4	4.1	6.1	1.7	5.6	1.5	6.5	491
	千葉県	330	50.3	14.2	7.9	3.9	3.3	5.2	3.3	3.3	2.7	5.8	466
	茨城県	27	48.1	11.1	11.1	—	3.7	11.1	3.7	—	3.7	7.4	462
ライフスタイル別	シングル世帯	35	45.7	11.4	2.9	5.7	—	5.7	—	11.4	11.4	5.7	1,029
	シングル男性世帯	29	44.8	10.3	3.4	6.9	—	6.9	—	10.3	10.3	6.9	1,035
	シングル女性世帯	6	50.0	16.7	—	—	—	—	—	16.7	16.7	—	1,003
	夫婦のみ世帯	431	43.4	17.4	9.5	3.7	4.6	7.7	2.6	2.8	1.4	7.0	459
	子供あり世帯	1344	40.9	13.9	10.0	5.2	3.5	8.0	3.3	5.1	3.8	6.2	610
シニアカップル	38	5.3	7.9	2.6	—	7.9	13.2	7.9	15.8	31.6	7.9	2,494	
(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体		4768	28.9	11.7	10.1	6.3	4.3	11.8	5.5	5.9	11.4	4.2	1,214

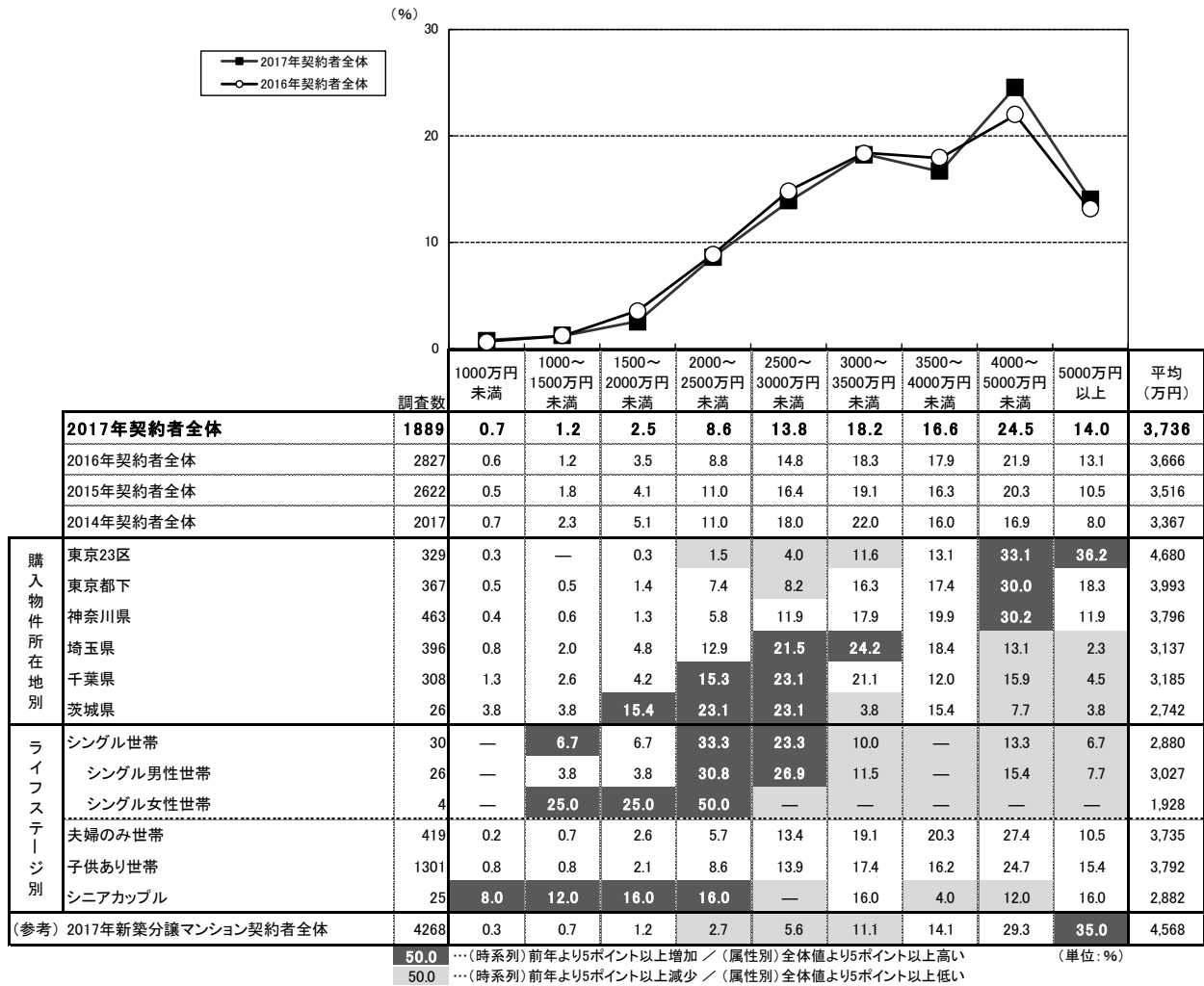
50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い (単位: %)
 50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い

6.ローン借入額

● 平均ローン借入額は2016年より70万円増加の3,736万円に

- ◇ ローン借入額は、「4,000～5,000万円未満」が最も多く25%。以下、「3,000～3500万円未満」（18%）、「3,500～4,000万円未満」（17%）と続く。
- ◇ 平均は3,736万円で2016年より70万円増加。2015年以降3年連続の増加となった。
- ◇ 新築分譲一戸建て契約者の平均ローン借入額は、新築分譲マンション契約者（4,568万円）に比べると832万円少ない。

■ ローン借入額（ローン借入者／実数回答）



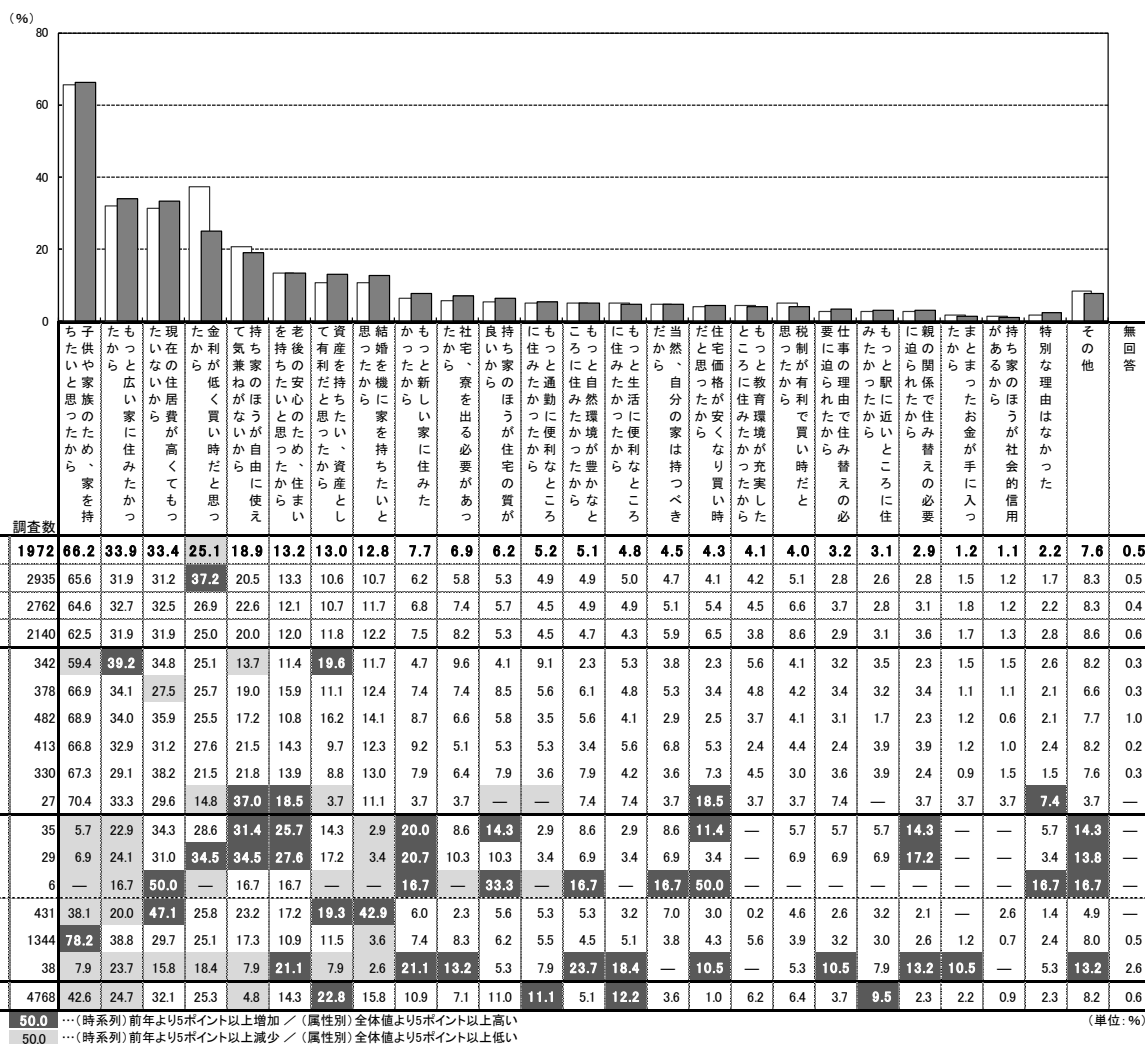
※ローン借入者:ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者

7.住まいの購入理由

●購入理由では「金利が低く買い時」が大幅に減少

- ◇ 住まいの購入を思い立った理由は、「子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから」が最も多く66%。以下「もっと広い家に住みたかったから」(34%)、「現在の住居費が高くてもったいないから」(33%)と続く。
- ◇ 「金利が低く買い時だと思ったから」は2016年から12ポイント減少した。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯の上位3位は全体とは異なり、「現在の住居費が高くてもったいないから」(47%)、「結婚を機に家を持ちたいと思ったから」(43%)、「子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから」(38%)となっている。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京23区で「もっと広い家に住みたかったから」「資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから」が、全体に比べて高い。

■購入理由（全体／3つまでの限定回答）

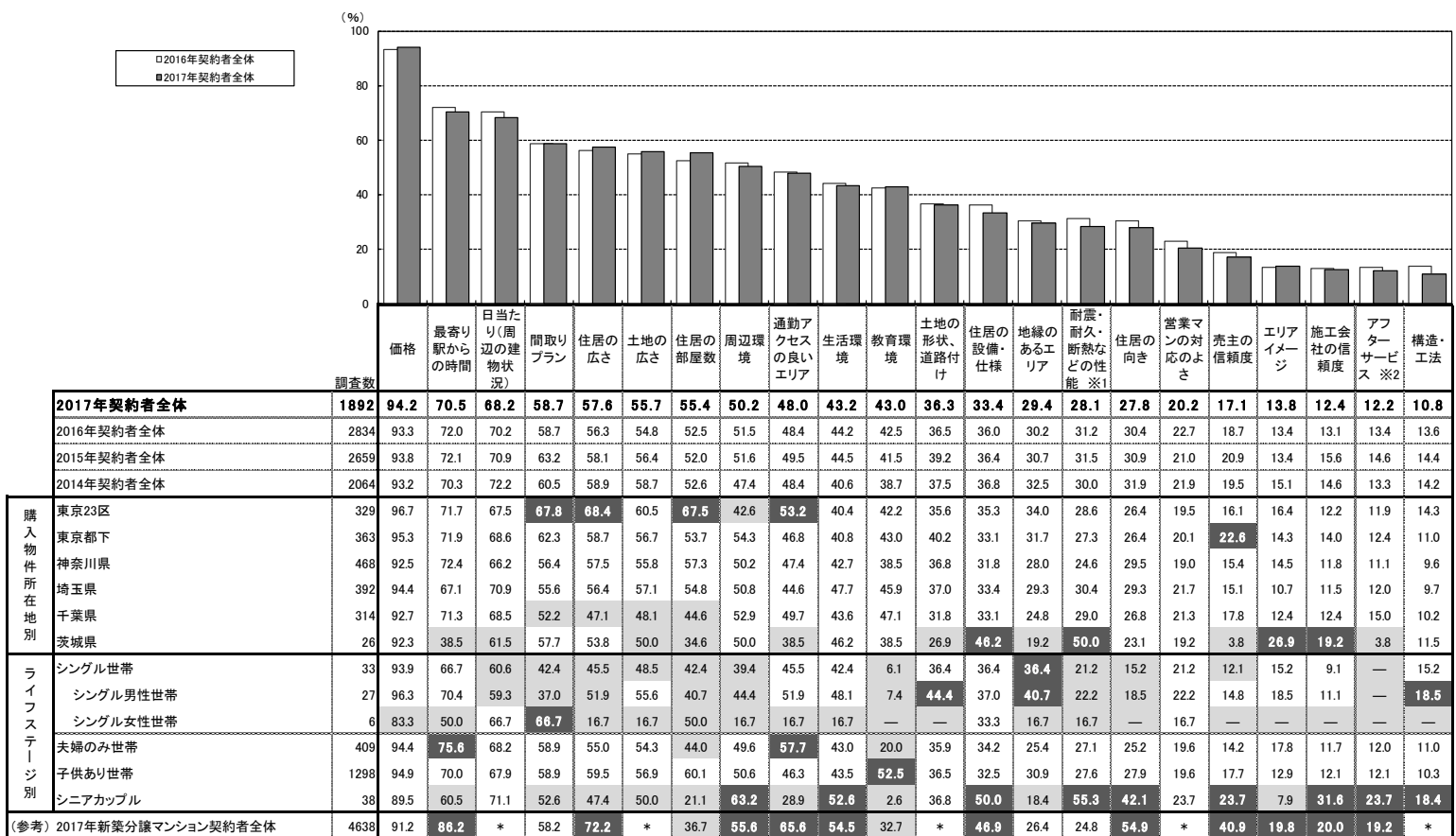


8.重視項目

● 重視する項目の上位3位は「価格」「最寄駅からの時間」「日当たり」

- ◇ 物件を検討するうえで重視した項目は「価格」が94%で最も高い。以下「最寄駅からの時間」(71%)、「日当たり」(68%)などが続く。重視項目の順位は2016年とほぼ同じで、スコアもほとんど変化はみられない。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯では「最寄駅からの時間」「通勤アクセスの良いエリア」、子供あり世帯では「教育環境」などがそれぞれ全体に比べて高い。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京23区では「間取りプラン」「住居の広さ」「住居の部屋数」「通勤アクセスの良いエリア」などが全体に比べ高い。

■ 購入重視項目（全体、無回答を除く／複数回答）



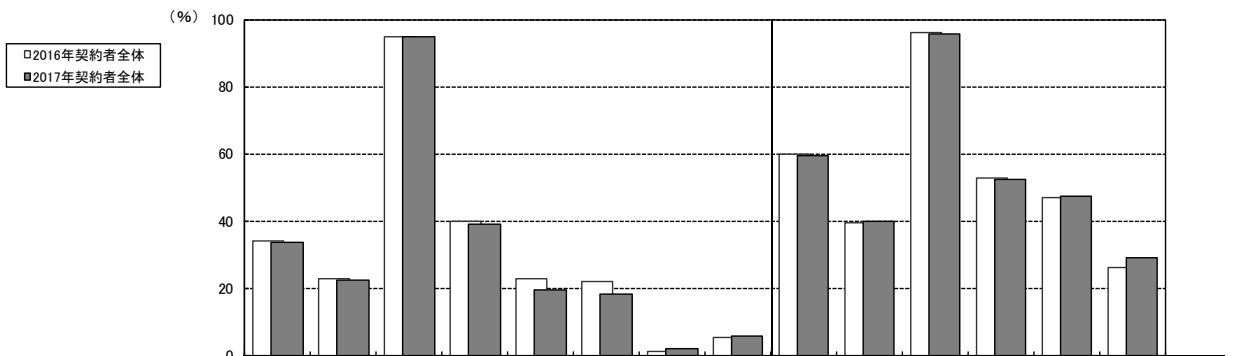
※*は該当項目なし
 ※1…新築分譲マンション契約者調査では「耐久性・構造」
 ※2…新築分譲マンション契約者調査では「管理会社、管理内容、アフターサービス」

9.検討住宅種別

●中古一戸建てとの並行検討者は39%、新築分譲マンションは34%

- ◇ 具体的に検討した住宅の種別をみると、新築分譲一戸建て以外では「中古一戸建て」が39%で最も多く、以下「新築分譲マンション」（34%）、「中古マンション」（23%）と続く。「建築条件なしの土地を購入して注文建築」「建築条件付の土地を購入して注文建築」はそれぞれ2016年より微減となった。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、東京23区では「新築マンション」「中古マンション」、神奈川県では「中古一戸建て」の検討率がそれぞれ全体に比べて高い。

■具体的に検討した住宅種別（全体／複数回答）



調査数	検討住宅種別 ※1								並行検討状況 ※2						無回答	
	1	2	3	4	5	6	7	8	戸建住宅のみ検討	集合住宅検討	新築一戸建て検討	新築住宅のみ検討	中古住宅検討	新築一戸建てのみ検討		
	新築マンション	中古マンション	新築一戸建て	中古一戸建て	土地購入注文	条件付宅地	土地所有注文	賃貸住宅								
2017年契約者全体	1972	33.5	22.6	94.8	39.1	19.6	18.1	1.9	5.8	59.7	40.1	95.6	52.5	47.3	29.0	0.1
2016年契約者全体	2935	34.3	22.7	94.7	39.8	23.0	22.2	1.2	5.3	60.0	39.6	96.0	52.7	46.9	26.1	0.1
2015年契約者全体	2762	34.9	21.9	95.0	37.7	25.0	24.9	1.6	4.5	60.0	39.8	96.9	54.3	45.4	26.2	0.1
2014年契約者全体	2140	35.6	20.8	94.5	38.1	22.9	21.6	1.2	4.2	59.1	40.8	95.6	53.9	45.9	26.7	0.1
購入物件所在地別																
東京23区	342	40.1	27.8	95.0	43.9	21.1	19.6	0.6	6.1	54.1	45.9	95.9	46.2	53.8	24.6	—
東京都下	378	32.5	20.1	95.8	37.0	19.6	20.1	2.6	4.5	61.1	38.6	96.3	56.6	43.1	31.5	0.3
神奈川県	482	36.5	26.8	93.6	44.2	21.4	16.4	2.3	6.4	55.8	44.2	94.6	46.7	53.3	24.7	—
埼玉県	413	25.9	17.7	95.9	35.1	19.1	18.2	2.4	6.5	67.3	32.2	96.4	57.1	42.4	34.4	—
千葉県	330	33.6	20.3	93.9	34.8	16.7	17.0	1.5	5.2	59.4	40.3	94.8	57.0	42.7	30.3	—
茨城県	27	25.9	22.2	96.3	33.3	11.1	14.8	—	7.4	66.7	33.3	96.3	51.9	48.1	29.6	—
ライフスタイル別																
シングル世帯	35	25.7	28.6	85.7	42.9	5.7	14.3	2.9	8.6	60.0	40.0	88.6	45.7	54.3	31.4	—
シングル男性世帯	29	27.6	27.6	82.8	37.9	6.9	13.8	3.4	10.3	58.6	41.4	86.2	48.3	51.7	34.5	—
シングル女性世帯	6	16.7	33.3	100.0	66.7	—	16.7	—	—	66.7	33.3	100.0	33.3	66.7	16.7	—
夫婦のみ世帯	431	36.9	24.6	94.9	38.3	16.5	16.5	1.4	6.0	57.5	42.2	95.8	52.7	47.1	28.3	—
子供あり世帯	1344	33.3	21.7	95.5	39.1	21.5	19.1	1.8	5.4	60.3	39.4	96.1	52.8	47.0	28.9	0.1
シニアカップル	38	36.8	23.7	92.1	42.1	21.1	13.2	7.9	—	52.6	47.4	92.1	52.6	47.4	23.7	—
(参考) 2017年新築分譲マンション契約者全体	4768	97.9	48.7	24.1	7.0	3.6	1.6	0.4	7.5	*	*	24.4	50.0	49.4	*	0.3

※*は該当項目なし

50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い
50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い

(単位: %)

※1 <検討住宅種別について>

新築一戸建て契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計
(選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築(施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築一戸建て契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計

(分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

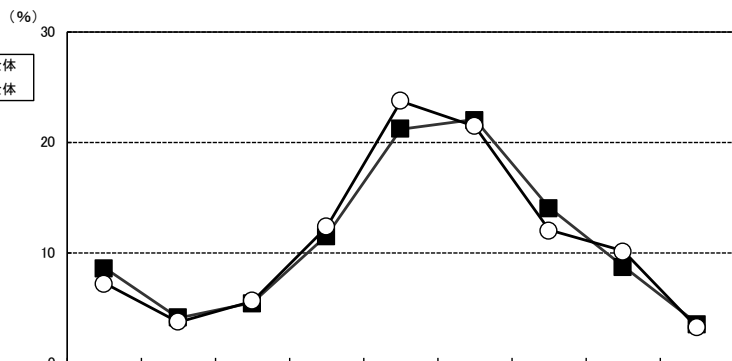
戸建住宅のみ検討	3~7のいずれかに○、1~2のいずれも×
集合住宅検討	1~2のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1,3,5,6,7のいずれかに○、2,4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築一戸建てのみ検討	3のみに○、1~2,4~7のいずれも×

10.物件の広さ

● 平均建物面積は97.9㎡で2016年と変わらず

- ◇ 建物面積は「100～105㎡未満」が22%で最も多く、次いで「95～100㎡未満」（21%）。平均は97.9㎡で、2016年とほぼ同じである。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯では「80㎡未満」が全体に比べて多い。
- ◇ 購入物件所在エリア別にみると、東京23区では「80㎡未満」が2割を占め、平均面積は91.6㎡と、全体と比べると6.3㎡狭い。一方、千葉県では、100㎡以上の物件が7割を占め、平均面積も103.3㎡と100㎡を超える。

■ 物件の広さ（全体／実数回答）



		調査数	80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～95㎡未満	95～100㎡未満	100～105㎡未満	105～110㎡未満	110～120㎡未満	120㎡以上	無回答	平均(㎡)
2017年契約者全体		1972	8.6	4.1	5.4	11.5	21.2	22.0	14.0	8.7	3.5	0.9	97.9
2016年契約者全体		2935	7.2	3.7	5.6	12.3	23.7	21.4	12.0	10.1	3.2	1.0	98.1
2015年契約者全体		2762	6.6	4.3	5.6	12.3	25.3	19.6	10.4	10.5	4.4	1.0	98.5
2014年契約者全体		2140	6.3	5.0	7.8	13.4	26.4	17.9	9.8	7.7	4.5	1.2	97.7
購入物件所在地別	東京23区	342	21.1	9.6	8.8	14.9	16.1	11.4	7.0	7.9	2.6	0.6	91.6
	東京都下	378	9.0	5.8	12.2	16.4	21.7	17.7	8.7	4.2	2.6	1.6	94.5
	神奈川県	482	6.4	4.4	4.6	13.7	25.9	21.2	12.2	6.6	3.5	1.5	98.0
	埼玉県	413	4.6	1.2	1.5	8.5	21.1	26.4	21.1	11.6	3.4	0.7	101.0
	千葉県	330	4.2	—	0.9	3.6	20.9	32.4	19.1	13.6	5.2	—	103.3
	茨城県	27	—	—	—	—	3.7	33.3	37.0	14.8	11.1	—	107.2
ライフステージ別	シングル世帯	35	20.0	—	5.7	11.4	22.9	20.0	11.4	5.7	2.9	—	93.7
	シングル男性世帯	29	17.2	—	6.9	10.3	24.1	17.2	13.8	6.9	3.4	—	94.9
	シングル女性世帯	6	33.3	—	—	16.7	16.7	33.3	—	—	—	—	87.8
	夫婦のみ世帯	431	13.9	5.8	6.3	9.5	19.0	20.4	12.3	7.2	4.2	1.4	96.0
	子供あり世帯	1344	6.5	3.7	5.4	11.6	21.7	22.8	14.4	9.4	3.6	0.8	98.7
シニアカップル	38	10.5	—	5.3	10.5	13.2	18.4	18.4	15.8	5.3	2.6	99.2	

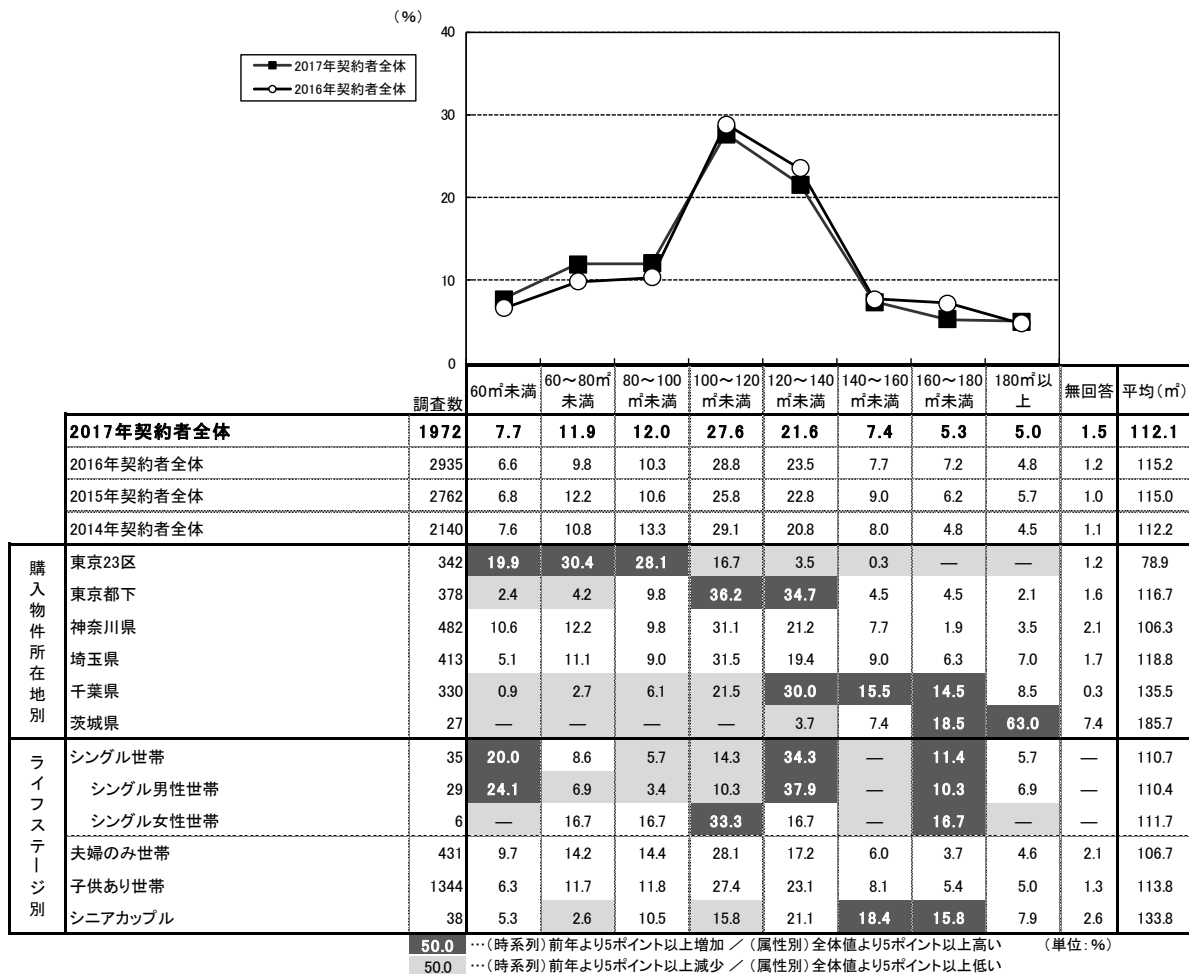
50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い (単位: %)
 50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い

11.土地の広さ

● 平均土地面積は2016年から3.1㎡減の112.1㎡

- ◇ 土地面積は「100～120㎡未満」が最も多く28%、次いで「120～140㎡未満」が22%となっている。平均は112.1㎡で、2014年以降最も狭くなった。
- ◇ ライフステージ別にみると、夫婦のみ世帯の平均は106.7㎡と全体に比べてやや狭い。
- ◇ 物件所在エリア別にみると、東京23区では「60～80㎡未満」が30%で最も多く、100㎡未満が8割弱を占める。平均も78.9㎡と、他のエリアより格段に狭い。
東京都下では「100～120㎡未満」が36%、「120～140㎡未満」が35%となっており集中が顕著である。
千葉県では9割の物件が100㎡以上であり、平均面積は135.5㎡と全体に比べ23.4㎡広い。

■ 土地の広さ（全体／実数回答）



12.世帯主入居後の通勤時間

● 通勤時間は2014年以降最も短く56.0分に

- ◇ 購入後の住居からの通勤時間は「46～60分以内」が最も多く29%、以下「76～90分以内」が15%、「16～30分以内」「31～45分」「61～75分以内」がともに13%。平均は56.0分で、2014年以降最も短くなった。
- ◇ 購入物件所在エリア別にみると、東京23区では「31～45分」「46～60分」が全体に比べて多く、平均も46.9分と、50分を割り込んだ。

■ 世帯主入居後の通勤時間（全体／実数回答）

